

8. 国内外のネットワーク推進事業

協会は、様々な事業の“ネットワーカー”(つなぎ役)となる場面が多い。この背景には①財政的自立度が高く独立した立場で行動、②長年の活動を通じ多様な分野にネットワークをもち分野横断的な仲介役機能、③NPOと企業、行政とのパートナーシップ形成のノウハウを蓄積、④推進機関の中でNPO界をリードする役割が期待されていることなど様々な要因があげられる。

2012年度も様々な結び役となったが、本章では他章で紹介していないものを中心に報告する。

1. 国内でのネットワーク活動

(1) 「全国民間ボランティア・市民活動推進者企画戦略会議」(第30回)の開催

民間性を大切にしている市民活動推進機関の全国ネットワーク。協会は設立当初から実行委員として関わっており、今年は栃木ボランティアネットが事務局となり、栃木県日光市にて開催された。

開催日：2012年6月16日(土)～17日(日) 参加者：30人(協会からは早瀬、水谷、岡村、白井が参加)

場 所：国際自然大学校・日光霜降校(栃木県日光市)

内 容：V憲章を考える(岡本榮一：協会、三輪真之：計画哲学研究所)／震災がもたらしたものは？I～支援の課題～(高橋祐孝：世田谷ボランティア協会、岡村こず恵：協会、竹内則夫：東京ボランティア・市民活動センター)／創業者に聞く(小野田全宏：静岡県ボランティア協会、横田能洋：茨城NPOセンターコムズ)／震災がもたらしたものは？II～エネルギー問題&仕事が無い問題～(藤村靖之：日本大学教授、非電化工房代表)／災害Vが日常のボランティアに根付くためには？(矢野正広：とちぎボランティアネットワーク、鳥羽茂：静岡県ボランティア協会、高橋祐孝：世田谷ボランティア協会、水谷綾：協会)

(2) その他の主なネットワーク事業

① 「広がれ！ ボランティアの輪・連絡会議」への参画

全国レベルのボランティア活動推進機関のネットワークであり、協会も幹事団体として参画。2012年度は広がれサロンの幹事役を担った。全国ボランティアフェスティバル三重の分科会でも話題提供を行った。

② NPOの活動推進に関わる各種ネットワークへの参画 (3章で報告)

③ 社会的責任向上に関するNPOネットワークへの参画 (6章で報告) など

(3) 役員などの派遣(理事長、常務理事、事務局長などが役員などに就任している主な団体。2012年度末現在)

- ①. (福)大阪府社会福祉協議会・理事(牧里理事長)、評議員(水谷事務局長)
- ②. (福)大阪市社会福祉協議会・評議員(牧里理事長)
- ③. (公財)ユニバーサル財団・理事(岡本顧問)
- ④. (公財)大阪ガスグループ福祉財団・評議員(岡本顧問)
- ⑤. (公財)日本生命済生会・評議員(岡本顧問)
- ⑥. (福)大阪キリスト教社会館・評議員(岡本顧問)
- ⑦. (認定特活)日本NPOセンター・代表理事(早瀬常務理事)
- ⑧. (公財)公益法人協会・理事(早瀬常務理事)
- ⑨. (特活)日本ファンドレイジング協会・副代表理事(早瀬常務理事)
- ⑩. (財)大阪府地域福祉推進財団・評議員(早瀬常務理事)
- ⑪. (公財)大同生命厚生事業団・理事(早瀬常務理事)
- ⑫. (福)朝日新聞厚生文化事業団・理事(早瀬常務理事)
- ⑬. 大阪府障がい者スポーツ振興協会・理事(水谷事務局長)

上記以外に、事務局員等の個人活動として他団体の役員などに就いている場合がある。

2. 海外とのネットワーク推進

(1) 姉妹提携団体「韓国自願奉仕聯合會」との連携

「韓国自願奉仕聯合會」との姉妹血縁記念の交流事業は新拠点開設業務などが重なり、開催を延期した。